

Visual Studioで安全なアクセスを使用してクラスAI SSL証明書の検証エラーを解決する

内容

お問い合わせ内容

Visual Studioアプリケーション内でAIが機能せず、SSL証明書検証エラーに関連するAPIエラーが返されます。

表示される具体的なエラーメッセージは次のとおりです。

```
API Error: Unable to connect to API. SSL Certificate verification failed. Check your proxy or corporate
```

この問題は、Visual Studioの開発環境からClause AIを使用しようとしているときに、Webブラウザ経由のClauseへのアクセスが同じエンドポイントから正常に動作している場合に特に発生します。Node.jsランタイム環境でのSSL証明書の信頼の問題により、クラスコード拡張はAnthropic APIへの安全な接続を確立できません。

環境

- SSL復号化が有効なCisco Secure Access(Umbrella)
- Visual Studioコード (コード拡張子付き)
- Node.jsベースの拡張環境
- マシン信頼ストアにインストールされたCisco Secure AccessルートCA
- 復号化が有効なCisco Secure Accessポリシーでapi.anthropic.comを許可

解決策

この問題は、Node.jsベースのアプリケーションのCisco Secure Accessルート証明書を明示的に信頼するようにNODE_EXTRA_CA_CERTS環境変数を設定することで解決されました。

SSL証明書検証エラーを解決するには、次の手順に従います。

手順1: NODE_EXTRA_CA_CERTS環境変数の設定

システム環境変数NODE_EXTRA_CA_CERTSを、Cisco Secure Accessルート証明書ファイルパスを指すように設定します。この構成により、ルートCAがオペレーティングシステムの信頼ストアに既にインストールされている場合でも、Node.jsアプリケーションは傍受する証明機関を信頼できます。

```
NODE_EXTRA_CA_CERTS=[path_to_secure_access_root_certificate]
```

手順2: Visual Studioコードを再起動する

Visual Studio Codeを閉じて再起動し、新しい環境変数の構成がCode Extensionに対して有効になっていることを確認します。

ステップ3: Umbrella (セキュアアクセス) エージェントを再起動します。

環境変数の変更後に証明書が適切に処理されるように、Umbrellaエージェントサービスを再起動します。

ステップ4 : 解決策の確認

Visual Studioコード内でクロード・コード拡張機能をテストして、SSL検証エラーが解決され、

クロード・コードが正常に動作していることを確認します。



注: Cisco Secure AccessルールのSSL復号化からapi.anthropic.comを除外するか、Visual Studioで証明書を直接インストールすることにより、この問題を以前に解決しようとした。これは、クロード・コード拡張で使用するNode.jsランタイム環境に固有の問題だったためです。

原因

この問題の根本原因は、SSL証明書信頼のためのNode.js設定要件です。Visual StudioのCode ExtensionなどのNode.jsベースの拡張では、ルート証明機関が既にオペレーティングシステムの信頼ストアにインストールされている場合でも、傍受する証明書を信頼するために、NODE_EXTRA_CA_CERTS環境変数を使用して明示的な証明機関の構成を行う必要があります。

Cisco Secure Accessは、api.anthropic.comへのトラフィックでSSL復号化を実行するときに、自身の証明書をクライアントアプリケーションに提示します。WebブラウザはOS信頼ストアにアクセスしてこの証明書を検証できますが、Node.jsアプリケーションでは、セキュアアクセスのルート証明書を信頼するようにNODE_EXTRA_CA_CERTS変数を明示的に設定する必要があります。この設定がないと、Node.jsランタイムはSSL証明書チェーンの検証に失敗し、SSL証明書検証エラーが発生します。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。